

# 性的少數者に関する政策課題アンケート 立憲民主党愛知県連合・回答 2019/3/28

1. 愛知県知事選挙や愛知県議会選挙の「投票所入場券」から「性別」の記載を削除することについてどうお考えですか。

1. 賛成

2. 反対

3. その他

【自由記載欄】

2. 愛知県下の投票所で、半田市と同様に受付が男女別に分かれているところがどの程度有るかを愛知県として調査することについてどうお考えですか。

1. 賛成

2. 反対

3. その他

【自由記載欄】

3. 愛知県知事選挙や愛知県議選挙の投票所で、男女別に分かれている受付についてどうお考えですか。

1. 賛成

2. 反対

3. その他

【自由記載欄】

4. 愛知県が県下の市町村に対し、印鑑登録証明書の記載事項から「男女の別」を削除するよう要請することについて、どうお考えですか。

1. 賛成

2. 反対

3. その他

【自由記載欄】

5. その他、愛知県の公的書類全般に関し、性別欄の必要性について順次見直しを進めることについてどうお考えですか。

1. 賛成

2. 反対

3. その他

【自由記載欄】

## **性的少数者に関する政策全般について**

6. 昨年は杉田水脈議員の「生産性」発言が問題になるなど、性的少数者の人権に対する政治家の認識が問われる場面が増えました。政党として、当課題について、具体的な政策案を含めてどのような見解をお持ちですか。

### **【自由記載欄】**

昨年の LGBT と生産性の寄稿については、党として声明を発表しました。

国会では、SOGI に関する PT（プロジェクトチーム）において、議論をしています。

昨年、LGBT 差別解消法を国会に提出し、成立を目指しています。

PT では、婚姻平等の権利、性同一性障害の特例法の要件緩和、ホルモン療法における保険適用実施など検討しています。

統一自治体選挙の政策において、統一地方選挙公約「立憲ボトムアップビジョン 2019」を策定し、「パートナーシップ証明発行を進めるなど LGBT 当事者を含むすべての人が差別されることのない、生きづらくない社会をつくります。」「多様な個性や価値観が認められ、基本的人権が尊重され、すべての人が平等に機会を与えられる「共に生きる社会」、「ジェンダー平等社会」を実現します。」を掲げています。

また、LGBT 当事者の政治参加を進めており、来る参議院選挙では 2 人公認をしています。

---

7. 国政野党の提出した LGBT 差別解消法案および国政与党の作成した LGBT 理解増進法案についてどのように評価しますか。

### **【自由記載欄】**

LGBT 理解増進法については、国会未提出で内容が不明のため、現段階では評価不能です。